生成 AI その他の AI ツールによる Minds コンテンツの利用について

― 利用者の皆さまへ ―

1. 本ガイダンスについて

Minds ガイドラインライブラリでは、診療ガイドラインをはじめとする各種コンテンツを提供しています。

近年、生成 AI その他の AI ツール（以下「生成 AI 等」といいます。）を利用して、文書の要約、情報の整理・比較、調査・研究の補助等を行う機会が増えています。

Minds ガイドラインライブラリ サイト・コンテンツ利用規約（以下「利用規約」といいます。）では、当サイトのコンテンツを生成 AI 等へ入力、アップロードし、学習、解析、加工その他の方法で利用する場合の取扱いを定めています。

本ガイダンスは、利用規約に定める生成 AI 等によるコンテンツの利用について、代表的な利用場面や注意事項を分かりやすく説明するものです。

本ガイダンスは、著作権法その他の法令に基づき認められる利用を制限するものではありません。また、当サイトに掲載されている第三者の著作物について、公益財団法人日本医療機能評価機構（以下「当機構」といいます。）がその利用を許諾するものではありません。個々の利用が著作権法上認められるかどうかについては、利用の目的、方法、範囲その他の具体的な事情によって判断されます。

2. 生成 AI 等の利用に関する Minds の基本的な考え方

Minds では、生成 AI 等を利用した適切な情報の整理、調査、学習、研究等を一律に制限するものではありません。

例えば、利用者が自らの理解を深めるため、著作権法その他の法令および利用規約上認められる範囲で、当サイトのコンテンツを生成 AI 等に入力し、その内容の要約、整理、比較等を行うことがあります。このような利用については、その目的、利用する

コンテンツの範囲、生成 AI 等への入力方法、生成された内容の利用方法等に応じて、著作権法上の権利制限規定が適用される場合があります。

一方、当サイトのコンテンツを大量または網羅的に取得して AI の開発・学習等に利用することや、当サイトの機能と同等または類似するサービスを開発・提供すること等については、利用規約に定める制限があります。

生成 AI 等を利用する際には、利用規約とあわせて本ガイダンスをご確認ください。

3. 個人的な調査・学習等のために生成 AI 等を利用する場合

個人が、自らの調査、学習その他の目的で、必要な範囲のコンテンツを生成 AI 等に入力し、その内容について質問したり、要約や整理を行ったりする場合があります。

例えば、診療ガイドラインの特定の記載について内容を理解するために生成 AI 等に質問すること、複数の記載事項の違いを整理すること、自分自身の理解のために要点をまとめること等が考えられます。

このような利用については、利用目的や方法等によって、著作権法第 30 条（私的使用のための複製）、第 30 条の 4（著作物に表現された思想又は感情の享受を目的としない利用）その他の権利制限規定が適用され、著作権者の許諾なく行うことができる場合があります。

ただし、「個人が一人で利用すること」と著作権法上の「私的使用」は必ずしも同じではありません。研究者、医療従事者、企業等の担当者が、その職務または業務として生成 AI 等を利用する場合には、一人で利用している場合であっても、私的使用に該当しないことがあります。

また、AI による情報解析を目的とする場合であっても、入力した著作物の内容を鑑賞し、要約を取得するなど、その著作物に表現された思想または感情を享受する目的が含まれる場合には、著作権法第 30 条の 4 が適用されるとは限りません。

4. クラウド型の生成 AI サービスを利用する場合

生成 AI 等には、利用者自身の端末や管理する環境内で処理を行うもののほか、インターネットを通じて外部の事業者が提供するクラウド型のサービスがあります。

クラウド型の生成 AI サービスにコンテンツを入力またはアップロードする場合、入力した情報がサービス提供者のサーバーに送信され、一定期間保存されたり、サービ

スの改善や AI モデルの学習その他の目的に利用されたりすることがあります。その取扱いはサービスによって異なります。

そのため、クラウド型の生成 AI サービスを利用する場合には、当該サービスの利用規約、プライバシーポリシー、データ利用方針、入力データの保存期間、AI モデルの学習等への利用の有無などを確認してください。

入力した情報を AI モデルの学習等に利用しない設定を選択できる場合には、そのような設定を利用することを推奨します。また、利用目的を達成するために必要な範囲を超えてコンテンツを入力またはアップロードしないようにしてください。

なお、AI モデルの学習への利用を停止する設定を行った場合であっても、入力した情報が一切保存または利用されないことを意味するとは限りません。それぞれのサービスにおけるデータの取扱いを確認してください。

5. 研究・業務に生成 AI 等を利用する場合

大学、研究機関、医療機関、企業その他の組織において、研究または業務のために当サイトのコンテンツを生成 AI 等に利用する場合には、個人的な利用とは異なる検討が必要となることがあります。

特に、組織内でコンテンツを継続的に蓄積する場合、多数のコンテンツを一括して AI に入力する場合、複数の利用者が利用できる環境を構築する場合、RAG（検索拡張生成）その他のデータベースを構築する場合、AI モデルの追加学習やファインチューニング等を行う場合には、利用する著作物、利用目的、利用方法、生成される情報の内容等に応じて、著作権者の許諾が必要となることがあります。

また、当サイトの利用については、著作権法上許容されるかどうかとは別に、利用規約に定める利用条件および禁止事項をご確認ください。

6. 大量または網羅的なコンテンツの取得について

当サイトに掲載された情報を、生成 AI 等を用いたサービスの開発、AI の学習、解析、外部参照等に利用することを目的として、大量または網羅的に取得、複製、収集または送信する行為は、利用規約において禁止しています。

これには、クローリング、スクレイピングその他の自動的な手段により当サイトの情報を収集する行為等が含まれます。

AI の開発、データセットの作成、RAG その他のシステムの構築等のために当サイトのコンテンツの利用を希望する場合には、必要に応じて当機構または当該コンテンツの著作権者にご相談ください。

7. 生成 AI 等によって作成した要約等を第三者に提供する場合

生成 AI 等を利用して自分自身のために要約、整理その他の出力を得ることと、その出力を第三者に提供、公表、配布等することは、著作権法上、別の利用として検討する必要があります。

生成された要約その他の出力に、元の診療ガイドラインその他の著作物の表現が含まれている場合、その内容および利用方法によっては、著作権者の許諾が必要となることがあります。

また、生成 AI 等による回答、要約、解析その他の出力には、元のコンテンツにはない情報が含まれたり、内容が不正確となったりする可能性があります。

生成 AI 等による出力を研究、診療、教育、情報提供その他の目的で利用する場合には、必ず当サイトに掲載されている情報および関連する診療ガイドライン等の原典を確認してください。第三者に提供する場合には、必要に応じて原典その他の適切な出典を明示してください。

8. 主な利用例に対する基本的な考え方

利用例	基本的な考え方
診療ガイドライン等の一部を生成 AI に入力し、自分自身の理解のために要約する	著作権法上の権利制限規定が適用される場合があります。クラウド型 AI を利用する場合には、入力データの取扱いも確認してください。
診療ガイドライン等の記載について生成 AI に質問し、自分自身の学習の参考にする	利用目的、入力する範囲、利用方法等に応じて判断されます。生成された回答については必ず原典を確認してください。
診療ガイドライン等の全文をクラウド型 AI にアップロードして要約する	全文を入力する必要性に加え、著作権法上の取扱いおよび AI サービス側における保存・二次利用等の条件を確認する必要があります。

利用例	基本的な考え方
研究者が研究業務のために生成 AI で診療ガイドライン等を分析する	研究者が一人で利用する場合であっても、直ちに著作権法上の「私的使用」となるものではありません。利用目的および方法に応じて権利制限規定の適用または許諾の要否を検討する必要があります。
研究室、医療機関、企業等で複数の診療ガイドライン等を蓄積し、RAG 等を構築する	個人的な生成 AI の利用とは異なります。著作権法上の取扱い、利用規約および各著作物の利用条件を確認し、必要に応じて著作権者の許諾を得てください。
当サイトから多数の診療ガイドライン等を自動的に収集して AI 学習用データセットを作成する	当サイトの利用規約に定める禁止事項に該当します。
Minds と同様の情報提供機能を持つ生成 AI サービスを開発・公開する	利用規約に定める禁止事項その他の利用条件に該当する可能性があります。事前に当機構および必要な著作権者への確認が必要です。
生成 AI で作成した診療ガイドライン等の要約をウェブサイト等で公開する	自分自身のための利用とは別に、生成 AI による出力を公開する場合は、元の著作物との関係について確認する必要があります。また、原典の確認および適切な出典表示を行ってください。

9. 第三者が著作権を有するコンテンツについて

当サイトには、診療ガイドライン、学会版ガイドライン解説その他、学会、研究会、出版社等の第三者が著作権を有するコンテンツが含まれています。

これらのコンテンツについて、当機構は著作権者に代わって生成 AI 等への利用を許諾する立場にはありません。

著作権法上、著作権者の許諾なく利用できる場合を除き、それぞれの著作物に適用される利用規約、利用条件等をご確認の上、必要に応じて当該著作物の著作権者から許諾を得てください。

10. 最後に

生成 AI 等に関する技術、サービスおよび利用方法は急速に変化しています。また、著作権法上の取扱いについても、具体的な利用方法によって判断が異なります。

Minds では、生成 AI 等の適切な活用を一律に妨げることなく、診療ガイドラインその他のコンテンツに関する著作権その他の権利を尊重しながら、信頼できる医療情報が適切に利用されることが重要であると考えています。

生成 AI 等を利用する際には、本ガイダンス、Minds ガイドラインライブラリ サイト・コンテンツ利用規約、各コンテンツの利用条件および利用する生成 AI サービスの利用条件をご確認ください。

※本ガイダンスは、生成 AI 等を利用する際の一般的な考え方を説明するものであり、個別の利用について法的な判断を示すものではありません。

公開：2026 年 11 月 25 日